

第1回 学校評価 ～7月に実施したアンケートの結果をお知らせいたします。

結果を基に学校関係者評価委員会を行い、意見や感想をいただきました。保護者や委員のみなさまの声を手がかりにさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

重点	番号	対象	○ 似たような傾向の設問をまとめて、教員、児童、保護者を比較しています。	よい	ややよい	やや不満	不満	無(?)	今後の対策と改善点
学習指導	1	教	教材研究に励み、ICT機器を活用するなど、分かる授業に努めた。	29%	29%	13%	0%	29%	○1「よく分かる授業」は、児童の評価が高かった。引き続き、子どもたちが、「できる」「分かる」喜びを実感できる授業を目指したい。また、複式学級における授業改善に努めていきたい。 ▲2「家庭学習」や3「読書指導」については、家庭でも定着が図れるよう連携を深めていきたい。
		児	じゅぎょうは、わかりやすい。	37%	40%	9%	3%	11%	
		保	お子さんは、学習したことがよく分かっている。	12%	72%	12%	4%	0%	
	2	教	家庭学習の習慣が定着するための指導を行った。	43%	14%	14%	0%	29%	
		児	学年のめやすの時間、家でべんきょうしている。	37%	34%	14%	3%	11%	
		保	お子さんは学年の目標時間(低30分、3年生40分、4年生50分、5年生60分、6年生70分)勉強している。	20%	44%	24%	8%	4%	
	3	教	児童の読書習慣が定着するよう指導した。	29%	29%	13%	0%	29%	
		児	本をよくよんでいる。	49%	31%	17%	0%	3%	
		保	お子さんは、よく読書をしている。(学校での読書も含む。)	8%	44%	44%	4%	0%	
生活指導・生徒指導	4	教	明るいあいさつや返事・言葉遣いの指導を適切に行った。	43%	43%	0%	0%	14%	○4「挨拶・言葉・返事」の評価は高い。今後も、学校外での挨拶等の働き掛けを進めたい。 ▲6「奉仕」については、教員は肯定的な評価をしているが、児童や保護者はそれほどではない。また、7「手伝い」は家庭で定着していると言い難い。進んで学校や家族のために働くことのよさを実感させる指導を継続していきたい。 ▲8「整理整頓」については、十分に行えていないようである。改善に向けて、ふだんからの声掛けや見届けをしつかりと行っていきたい。
		児	あかるいあいさつやへんじができています。	57%	26%	11%	0%	6%	
		保	お子さんは、明るいあいさつや返事、正しい言葉遣いができています。	12%	60%	28%	0%	0%	
	5	教	児童に基本的な生活習慣が身に付くよう指導した	57%	29%	0%	0%	14%	
		児	早ねや早おきができ、あさごはんをたべている。	57%	29%	8%	0%	6%	
		保	お子さんの食事・睡眠・排便などの健康づくりに気を付けている。	28%	72%	0%	0%	0%	
	6	教	ボランティアに積極的に参加するよう指導した。	57%	29%	0%	0%	14%	
		児	朝ほうしやそうじをがんばっている。	57%	29%	11%	0%	3%	
		保	お子さんは、ボランティア・奉仕の活動に取り組もうとしている。	8%	44%	40%	8%	0%	
	7	教							
		児	いえで、進んで手つだいをしている。	51%	23%	23%	0%	3%	
		保	お子さんは、よく手伝いをしている。	20%	60%	16%	4%	0%	
	8	教	身の回りの片付けについて、適切に指導した。	29%	43%	14%	0%	14%	
		児	きょうしつをつくえやロッカーの中がせいとんできている。	51%	40%	6%	0%	3%	
		保	お子さんは、身のまわりの整理整頓ができています。	0%	44%	44%	12%	0%	
人権教育	9	教	思いやりの心を育てる指導をした。	43%	29%	14%	0%	14%	
		児	友だちに、やさしくしている。	77%	17%	3%	0%	3%	
		保	お子さんには、思いやりの心が育っていると思う。	24%	68%	8%	0%	0%	

番号	番号	対象	○ 似たような傾向の設問をまとめて、教員、児童、保護者を比較しています。	よい	ややよい	やや不満	不満	無(?)	今後の対策と改善点
人権教育	10	教	善悪の判断や正義感について適切に指導した。	58%	14%	14%	0%	14%	○9「思いやり」、10「正義感」、11「集団づくり」については、おおむね高評価を得ている。これからも人権が守られ、みんなが安心して過ごせる学校を目指したい。 ▲12「いじめ防止」については、児童や教員は高評価だが、保護者の評価は低い。今後も、相談に丁寧に対応するとともに、組織的に早期発見・解決に努めたい。 ▲13「教育相談」については、低い評価の児童が数名いる。相談体制を充実させ、児童がより安心して話せる環境を整えたい。
		児	よいことをすすんでおこない、わるいことはしないようにしている。	49%	29%	13%	0%	9%	
		保	お子さんは、善悪の判断ができていると思う。	8%	76%	12%	4%	0%	
	11	教	認め合い、励まし合い、支え合う集団作りに努めた。	58%	14%	14%	0%	14%	
		児	友だちとなかよくきょう力できている。	63%	17%	3%	6%	11%	
		保	お子さんは、友達と仲良くできていると思う。	20%	76%	0%	4%	0%	
	12	教	いじめ・不登校の早期発見と事案対応に努めた。	72%	14%	14%	0%	0%	
		児	人がいやがることをいったりしたりしていない。	69%	14%	6%	3%	8%	
		保	お子さんは、いじめたりいじめられたりしていないと思う。	28%	52%	12%	4%	4%	
	13	教	児童の様子をよく観察し、悩みや心配事の解決に努めた。	58%	14%	14%	0%	14%	
		児	こまったことやしんぱいなことを、先生やかぞくにそうだんできる。	57%	20%	9%	5%	9%	
		保	お子さんは心配事があっても解決する方法を持っている。(相談できる人がいる。)	20%	76%	4%	0%	0%	
健康安全	14	教	家庭と協力し、食習慣や睡眠など好ましい生活習慣の確立に努めた。	29%	43%	14%	0%	14%	○14「早寝早起き朝ごはん」については、おおむね評価が高かった。基本的な生活習慣形成に向けた家庭での配慮がなされているためと考えられる。 ▲15「心の健康」について評価の低い児童がいることが気になる。全ての児童が楽しく学校に通えるよう、家庭との連携を深め、相談体制の充実を図っていきたい。
		児	早ねや早おきができ、あさごはんをたべている。	57%	29%	8%	0%	5%	
		保	お子さんの食事・睡眠・排便などの健康づくりに気を付けている。	28%	72%	0%	0%	0%	
	15	教	児童の不安を解決し、安心して登校できるよう努めた。	57%	29%	0%	0%	14%	
		児	学校へ行くのが楽しい。	63%	20%	8%	0%	9%	
		保	お子さんは、明るい気持ちで学校へ行っていると思う。	24%	72%	4%	0%	0%	
	16	教	児童に安全対応能力を身に付けさせるための指導をした。	29%	57%	0%	0%	14%	
		児	火じやじしん、ふしんしゃからじぶんをまもるほうぼうがわかってい	66%	20%	8%	3%	3%	
		保	家庭で、火災・地震など災害時の避難方法について話している。	4%	56%	40%	0%	0%	
家庭との連携	17	教	参観日やPTA行事を生かして保護者、地域との連携を図った。	29%	71%	0%	0%	0%	○17「学校・PTA行事」、18「通信等」、19「保護者への対応」は高評価を得ている。引き続き、学校教育への理解を求め、積極的な情報発信に努めたい。
		児	多田が大好き。	74%	17%	0%	0%	9%	
		保	参観日やPTA行事の回数や内容は、適切である。	24%	72%	0%	0%	4%	
	18	教	学校だより・学級通信・ホームページなどで学校の様子を伝えた。	29%	57%	14%	0%	0%	
		児							
		保	学校は、通信やホームページなどで、情報を積極的に公開している。	12%	68%	12%	4%	4%	
	19	教	保護者や地域からの意見や要望に適切に対応した。	29%	57%	14%	0%	0%	
		児							
		保	学校は、連絡したことや相談したことに適切に対応している。	16%	68%	12%	4%	0%	
	20	児	家に帰るのがうれしい	74%	11%	9%	0%	6%	
	21	児	家の人と学校での生活についてよく話す。	57%	20%	5%	9%	9%	